

## 2.看護技術についての到達目標①

到達の目安

I：できる II：指導のもとできる III：演習でできる IV：知識としてわかる

環境調整技術	① 温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備の療養生活環境調整（例：臥床患者、手術後の療養生活環境調整）	
	② ベッドメイキング（例：臥床患者のベッドメイキング）	
食事援助技術	① 食生活支援	
	② 食事介助（例：臥床患者、嚥下障害のある患者の食事介助）	
	③ 経管栄養法	
排泄援助技術	① 自然排尿・排便援助 （尿器・便器介助、可能な限りおむつを用いない援助を含む。）	
	② 導尿	
	③ 膀胱内留置カテーテルの挿入と管理	
	④ 浣腸	
	⑤ 摘便	
活動・休息援助技術	① 歩行介助・移動の介助・移送	（例：手術後、麻痺等で活動に制限のある患者等への実施）
	② 体位変換	
	③ 廃用症候群予防・関節可動域訓練	
	④ 入眠・睡眠への援助	
	⑤ 体動、移動に注意が必要な患者への援助（例：不穩、不動、情緒不安定、意識レベル低下、鎮静中、乳幼児、高齢者等への援助）	
清潔・衣生活援助技術	① 清拭	（例：全介助を要する患者ドレーン挿入、点滴を行っている患者等への実施）
	② 洗髪	
	③ 口腔ケア	
	④ 入浴介助	
	⑤ 部分浴・陰部ケア・おむつ交換	
	⑥ 寝衣交換等の衣生活支援、整容	

### 3.看護技術についての到達目標②

到達の目安

I：できる II：指導のもとできる III：演習でできる IV：知識としてわかる

呼吸・循環を整える技術	① 酸素吸入療法
	②-A 吸引（気管内）
	②-B 吸引（口腔内、鼻腔内）
	③ ネブライザーの実施
	④ 体温調整
	⑤ 体位ドレナージ
創傷管理技術	⑥ 人工呼吸器の管理
	① 創傷処置
	② 褥瘡の予防
与薬の技術	③ 包帯法
	① 経口薬の与薬、外用薬の与薬、直腸内与薬
	② 皮下注射
	③ 筋肉内注射
	④ 皮内注射
	⑤ 静脈内注射、点滴静脈内注射
	⑥ 中心静脈内注射の準備・介助・管理
	⑦ 輸液ポンプ・シリンジポンプの準備と管理
	⑧ 輸血の準備、輸血中と輸血後の観察
	⑨ 抗菌薬、抗ウイルス薬当の用法の理解と副作用の観察
	⑩ インシュリン製剤の種類・用法の理解と副作用の観察
	⑪ 麻薬の種類・用法の理解と主作用・副作用の観察
救急救命処置技術	⑫ 薬剤等の管理（毒薬・劇薬・麻薬・血液製剤を含む）
	① 意識レベルの把握
	② 気道確保
	③ 人工呼吸器
	④ 閉鎖式心臓マッサージ
	⑤ 気管挿管の準備と介助
	⑥ 外傷性の止血
⑦ チームメンバーへの応援要請	

## 4.看護技術についての到達目標③

到達の目安

I：できる II：指導のもとできる III：演習でできる IV：知識としてわかる

症状・生体機能 管理技術	① バイタルサイン（呼吸・脈拍・体温・血圧） の観察と解釈
	② 身体計測
	③ 静脈血採血と検体の取り扱い
	④ 動脈血採血の準備と検体の取り扱い
	⑤ 採尿・尿検査の方法と検体の取り扱い
	⑥ 血糖値測定と検体の取り扱い
	⑦ 心電図モニター
	⑧ 12誘導心電図の装着、管理
	⑨ パルスオキシメーターによる測定
苦痛の緩和・ 安楽確保の技術	① 安楽な体位の保持
	② 褥法等身体安楽促進ケア
	③ リラクゼーション技法（呼吸法・自律訓練法等）
	④ 精神的安寧を保つための看護ケア (例：患者の嗜好や習慣を取り入れたケア等)
感染予防技術	① スタンダードプリコーション（標準予防策）の実施
	② 必要な防護類（手袋、ゴーグル、ガウン等）の選択
	③ 無菌操作の実施
	④ 医療廃棄物規定に沿った適切な取り扱い
	⑤ 針刺し切創、粘膜曝露等による職業感染防止対策と 事故後の対応
	⑥ 洗浄・消毒・滅菌の適切な選択
安全確保の技術	① 誤薬防止の手順に沿った与薬
	② 患者誤認防止策の実施
	③ 転倒転落防止策の実施
	④-A 薬剤・放射線曝露防止策の実施（薬剤）
	④-B 薬剤・放射線曝露防止策の実施（放射線）
その他	① 死後のケア

## 5. 管理的側面についての到達目標

到達の目安

I：できる II：指導のもとできる III：演習でできる IV：知識としてわかる

安全管理	① 施設における医療安全管理体制について理解する
	② インシデント（ヒヤリ・ハット）事例や事故事例の報告を速やかに行う
情報管理	① 施設内の医療情報に関する規定を理解する
	② 患者等に対し、適切な情報提供を行う
	③ プライバシーを保護して医療情報や記録物を取り扱う
	④ 看護記録の目的を理解し、看護記録を正確に作成する
業務管理	① 業務の基準・手順に沿って実施する
	② 複数の患者の看護ケアの優先度を考えて行動する
	③ 業務上の報告・連絡・相談を適切に行う
	④ 決められた業務を時間内に実施できるように調整する
薬剤等の管理	① 薬剤を適切に請求・受領・保管する (毒薬・劇薬・麻薬を含む)
	② 血液製剤を適切に請求・受領・保管する
災害・防災管理	① 定期的な防災訓練に参加し、災害発生時（地震・火災・水害・停電等）には決められた初期行動を円滑に実施する
	② 施設内の消火設備の定位置と避難ルートを把握し患者に説明する
物品管理	① 規定に沿って適切に医療機器、器具を取り扱う
	② 看護用品・衛生材料の整備・点検を行う
コスト管理	① 患者の負担を考慮し、物品を適切に使用する
	② 費用対効果を考慮して衛生材料の物品を適切に選択する